



わいわわ



当院の目指す地域医療支援について

国家公務員共済組合連合会 名城病院看護部長

和田 一枝

平成27年5月に、当院に地域包括ケア病棟がオープンしてから1年が過ぎました。平成27年度は、11カ月で延べ10,328名の患者さんにご利用いただくことができ、急性期病院が地域包括ケア病棟を持つことが、在宅療養への橋渡しになることを改めて実感しています。そこで、一般の方だけでなく、医療従事者の間でもまだまだなじみの薄いこの病棟について、改めてご紹介させていただきます。

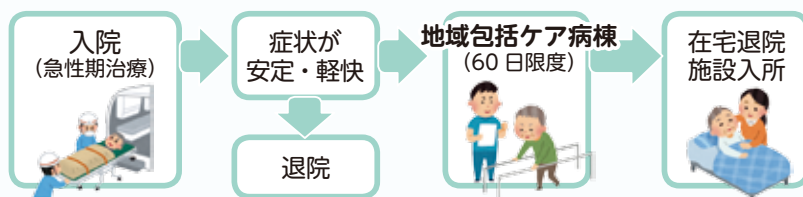
今までの医療療養型病棟は、慢性期に分類される病棟でしたが、地域包括ケア病棟は回復期に分類される病棟です。対象となるのは、急性期の治療期間後の方々に、入院期間の上限は60日、自宅または自宅と同等の施設*に退院される方です。当院では、脊椎手術後のリハビリ期間にご利用いただくことが最も多いのですが、内服薬の調整や、ご家族への介護指導、在宅看護・介護への連携など、在宅療養

に向けての支援を主な役割としています。入院期間の後半を、地域包括ケア病棟で在宅療養に向けての準備期間とすることが、安心な在宅療養につながることを確信し、「入院期間の後半は、地域包括ケア病棟で」の流れを推し進めています。そして現在、高度急性期病院から当院の急性期へ、そこから地域包括ケア病棟を経由して在宅への流れについても取り組んでいます。

地域医療構想や地域包括ケアシステムの構築で、各病院は役割を明確にすることが必要になりました。当院は、確実な急性期医療を軸に、地域の医療機関や在宅看護・介護に携わる方々との連携を深め、地域の安心を支えていくことが役割と考えています。

「治し、支える医療」の実践で、地域の皆様から信頼され、選ばれる病院をこれからも目指していきたいと思っております。

*自宅と同等の施設には、特別養護老人ホーム・有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅・グループホーム等の居住系の施設等がある



一般病棟より地域包括ケア病棟へ転棟していただく場合は、主治医が判断し患者さんとご家族に提案させていただきます。ご了解いただいた場合、地域包括ケア病棟へ移動し、継続入院となります。入院期間は、状態に応じ調整いたしますが、60日を限度としております。

入場無料／事前申込不要 市民公開講座のお知らせ

名城病院では市民公開講座を毎月定期的に行っています。入場無料ですので、お気軽にご参加ください。

会場 名城病院 地下1階 大会議室

詳細は、ホームページでもご確認いただけます

9/2 (金) 14:00 ~ 14:45	9/8 (木) 14:30 ~ 15:15	9/16 (金) 14:00 ~ 14:45
心血管外科 「足のしびれについて」	臨床工学部 「いのちのエンジニア 臨床工学士」	循環器科 「心房細動について」

消化器内科

日本肝臓学会専門医

長野健一

C型肝炎が治るようになりました

C型肝炎ウイルスに感染すると慢性肝炎がおこり次第に肝硬変になります。また肝臓も発癌する恐ろしいウイルスです。

今まではインターフェロンという注射薬と飲み薬で治療してきましたが、副作用も多く治療率もそれほど高いものではありませんでした。

しかし最近では医学の進歩で、飲み薬で治療することができるようになりました。

C型肝炎には1型と2型の2種類のタイプがあります。飲み薬はそれぞれのタイプに対して12週間か24週間飲みます。

いずれの治療も副作用はほとんどなく治療率も約90~95%



程度と高率です。

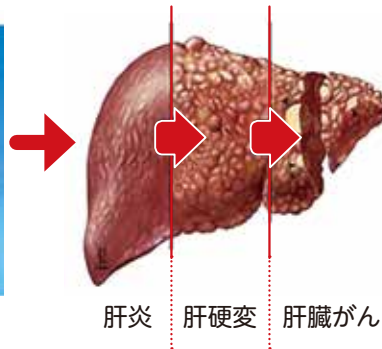
この2年間でこれまで治らなかった多くの患者さんが治ってきています。

80歳代の高齢者でも多くの人が治療して治ってきています。腎機能が悪く透析治療を受けている方でも治療ができます。

肝硬変のひどい方や肝臓がんの方は治療適応はありませんが、もしC型肝炎でお悩みの方が見えたら、是非消化器内科を尋ねてみてください。



正常な肝臓



肝炎 肝硬変 肝臓がん

7階病棟

7階病棟師長 鏡田めぐみ

7階病棟紹介 脊椎・脊髄センター

7階病棟は、脊椎・脊髄センターとして頸椎や腰椎の疾患、側彎症(そくわんしょう)など検査を含め、手術を必要とする患者さんを数多く受け入れてます。検査目的や手術、リハビリ・点滴等の目的で入院される患者さんで、手術の件数も多く、週に10件以上もあり多い日は1日3件という事も少なくありません。

特に側彎症の手術は年間全国でもトップといわれるほどの件

数で、患者さんは東海3県のみならず全国から予約して外来受診され検査入院を経て手術を受けられる方も多くみえます。

脊椎の術後はドレーン*が抜けると早期離床となり歩行器使用のリハビリから開始となります。病棟にも理学療法士が1名おり、リハビリ室だけではなく病棟でのリハビリも強化され少しでも早く回復されるように支援しています。また、疾患によっ

ては長期の臥床安静が必要な患者さんや2回・3回に分けての手術をされる患者さんもあり、精神的な看護も必要です

現在小児の患者さんは12階病棟での入院となっていますが、病棟の部屋の状況によっては、検査、手術目的だけではなく、ギプス巻きなども当病棟に入院を受け入れてます。

7階病棟のモットーは、患者さんはもちろんですが、患者さんの家族ともコミュニケーションを大切にしながら、私たち看護師の笑顔と優しさを前面に出し、身体的なケアのみならず精神面での看護に努めています。今後も患者さんの入院生活において安心して安全な看護を目指していきたいと思ます



※ドレーン

体腔内に溜まった水分や血液、リンパ液などを体外に排出するために用いられる管

外科

臨床工学科部長兼外科医長
鈴木秀昭

腹腔鏡下虫垂切除術のご紹介

最近のお腹の手術は腹腔鏡という内視鏡を使った手術が増えています。いわゆる盲腸（正式名は急性虫垂炎）の手術も腹腔鏡を用いて行う事が増えています。

今回は腹腔鏡を用いた虫垂切除術：腹腔鏡下虫垂切除術をご紹介します。

腹腔鏡下虫垂切除は従来の手術（開腹虫垂切除術：きずの長さは4～8cmくらい）と違って、臍（へそ）と左下腹部、下腹部の3か所に小さな（5mm～2cmくらい）きずをつけて手術を行います。お腹の中に二酸化炭素を注入し膨らませて、腹腔鏡と細長い手術道具を小さなきずから入れて、テレビ画面をみながら虫垂を切除します。切

除した虫垂は一番大きい臍のきずから体外にとりだします。

腹腔鏡下虫垂切除術のよいところは、1) きずが小さくてめだたない（一番大きい臍のきずでも2cmくら

いで臍のへこみのためきずあとがほとんどわかりません）、2) きずが小さいため痛みが従来の手術より少ない、3) きずが膿みにくい、4) お腹の中が膿（うみ）で汚い場合中を十分洗うことができる、5) 腹腔鏡でお腹の中をくまなく観察できるので、虫垂炎以外の病気を診断で



腹腔鏡下虫垂切除後6日目

時間が経てばきずあとがほとんどわからなくなります。

きる、などがあります。

非常にメリットが大きい手術方法ですが、全身麻酔が必要です（開腹虫垂切除では腰椎麻酔で手術が可能な場合が多いです）。そのため全身麻酔の危険が大きい方にはこの手術をお勧めしない場合もあります。

看護相談外来

認定看護師による「看護相談外来」を開設しました！

当院には「摂食嚥下」「感染管理」「がん化学療法」「手術」に関する認定看護師が在籍しています。「最近、食事中によくむせる」「家族がノロウイルスにか

かってしまった」「抗がん剤の副作用が心配」「手術の不安を聞いてほしい」など、お困りのことやお相談に看護師が無料でお答えします。是非、お気軽に

ご利用ください。また、地域の病院の先生方も、患者さまの中でこのようなお悩みを持つ方がみえましたら、是非ご活用ください。



摂食・嚥下障害看護認定看護師

水野 充人



手術看護認定看護師

仁枝 沙代子



がん化学療法看護認定看護師

中野 寛子



感染管理認定看護師

藤岡 江里

《予約制》 受付：2階 内科外来					
相談内容	摂食嚥下	手術	がん化学療法	摂食嚥下	感染
曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
時間	14:00-16:00	14:00-16:00	15:30-16:30	14:00-16:00	14:00-15:30
担当	水野	仁枝	中野	水野	藤岡

歯科口腔外科

歯科衛生士 田中翔子

「歯と口の健康週間ポスター展」を開催しました

平成28年6月1日(水)～6月10日(金)まで歯科口腔外科では歯と口の健康週間に因み地域住民参加型の啓発事業の一環としてポスター展を開催しました。この週間は厚生労働省・文部科学省・日本歯科医師会が1958年(昭和33年)から実施している強化週間です。歯と口の健康に関する正しい知識を普及啓発するとともに、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着、併せてその早期発見・早期治療を徹底することにより歯の寿命を延ばし、健康増進に寄与すること

を目的としています。今回は、主に近隣の小学校を対象にポスターを募集しました。多くの応募を頂き色とりどり個性豊かな作品が並び、ご覧になられた皆様も楽しんで頂けたのではないかと思います。当院ではこの健康週間の期間だけで終わることなく、継続した啓発により地域住民の皆様の健康の一助となるよう今後も様々な事業を考えておりますので楽しみにしてください。また今回展示させて頂いた作品は当院ホームページにも掲載致しますので是非ご覧ください。



私たちと一緒に働きませんか？



平成30年卒業生対象 看護職員冬季病院説明会インターンシップ!!!

病院説明会・見学会 インターンシップ

12月20日(火)

12月21日(水)

ぜひ一度病院見学・インターンシップにご参加ください。



詳しくはホームページ又は052-201-5311 人事担当 山本まで

編集後記

本格的な夏を迎え、毎日暑い日が続いていますね。先日「涼」を求めて、最近マスコミにも取り上げられている岐阜県関市の根道神社の鳥居の横にある「モノの池」に行ってきました。透き通った池の水面にスイレンの葉が浮き、可憐な花が咲き幻想的で美しい光景に、しばし現実を忘れるほど感動しました。まだまだ、暑さが厳しいので熱中症などにお気を付け下さい R.K



<http://www.meijohosp.jp/>

名城病院診療等のご案内



名城病院は、病院機能評価の認定を受け、よりよい医療を提供できるよう努力しています。



診療科目

内科(消化器内科/呼吸器内科/腎・糖尿病内科)、循環器センター(循環器科/胸部心臓血管外科)、小児科/小児循環器科、外科、整形外科(脊椎脊髄センター)、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、歯科口腔外科、神経内科



診療受付時間

新患 午前 8:30～11:30
再来 午前 8:00～11:30




休診日

土・日・祝日・年末年始(12/29～1/3)



面会時間

一般 午後 0:30～8:00
新生児 午後 0:30～8:00
(授乳時間をのぞく) 
ICU(家族のみ) 午後 0:30～4:30
午後 5:00～8:00



- ・ 時間外および休日の診療は救急外来にて受付しています。事前にお電話でご相談の上、お越しください。
- ・ 人間ドック、その他専門ドックのご相談、ご予約は総合健診センターで受付けています。



〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目3番1号

052-201-5311 FAX 052-201-5318